

— 甲賀市市制施行20周年記念 —



第20回

甲賀市美術展覧会

入賞入選者名簿

【会 期】 令和7年2月22日(土)～3月2日(日)

※2月24日(月)は休館

【展覧時間】 10:00～16:00(最終日は15:30まで)

※入場は15:30まで(最終日は15:00まで)

【会 場】 工芸・立体、書
平面、写真

甲賀市あいこうか市民ホール展示室
甲賀市碧水ホール

【主催】 甲賀市／甲賀市教育委員会／甲賀市美術展覧会実行委員会

【後援】 甲賀市議会／読売新聞大津支局／毎日新聞大津支局／朝日新聞大津総局／京都新聞

産経新聞社／中日新聞社／NHK大津放送局／**BS びわ湖放送**

甲賀ロータリークラブ／水口ライオンズクラブ／(公社)水口青年会議所

審査員

(部門別五十音順・敬称略)

平面

綾田 勝義

佐渡 一清

工芸・立体

木村 隆

西郡 公

平井 恵子

書

伊藤 南邨

村崎 萬径

写真

木村 充宏

橋本 健次

部門	平面	工芸・立体	書	写真	合計
応募総数	66	38	45	72	221
入選(入賞)	66(12)	38(10)	45(12)	72(14)	221(48)
審査員、無鑑査、実行委員	6	7	9	5	27
展示合計	72	45	54	77	248

1. 「番号」は、各部門の受付順ですが、受付番号とは異なる場合があります。
2. 奨励賞(甲賀ロータリークラブ賞、水口ライオンズクラブ賞、(公社)水口青年会議所賞)について
奨励賞は高等学校、特別支援学校高等部の学生、18歳以下の方を対象とする賞です。
3. 展示作品の撮影について
 - ・撮影不可の作品・・・審査員作品、撮影禁止の表示がある作品
 - ・撮影可の作品・・・上記以外の作品
 - ・撮影にあたっては、他の来場者の鑑賞を妨げる行為がないようご配慮ください。
(三脚使用、フラッシュ、シャッター音の連続、作品への接写等)
 - ・展示作品、会場設営物品等への接触がないよう、ご注意ください。
 - ・来場者など個人が特定できるものが映り込む場合は、本人の了承を得てください。
 - ・撮影した行為、内容について問題が発生した場合は、撮影者の責任において対応してください。

平面部門 審査評

審査員 綾田 勝義、佐渡 一清

【総評】

甲賀市展には毎年継続して出品されている方々の作品を見ることが出来、嬉しく思いました。賞に選ばれた作品も、その充実度はとても素晴らしく新鮮な感動がありました。《綾田》

◆甲賀市展賞 『静物』

太田 克美

瓶類をモチーフに、日々の人間生活を感じさせる画面作りを目指された秀作です。このテーマを永く追求されてきたと思われませんが、造形的力量も充分あるすばらしい作品です。《佐渡》

◆甲賀市議会議長賞 『ドローン遠望』

杉本 洋二

俯瞰した視点の構図でとても目を引きました。大きく曲がったパイプと下に見える街並み。空間的に距離があるにもかかわらず張り付けて見せている。パイプの曲線と道路ビル群の直線の構成が画面を複雑であるが軽妙にしている面白味があります。《綾田》

◆甲賀市教育委員会教育長賞 『駐輪場の朝』

墨田 きぬ子

物体と影が織りなす面白さに着目した絵画空間が伝わってくる良い作品になりました。絵にする題材はちょっと見方を変えれば身近にあるものです。《佐渡》

◆市制 20 周年記念賞 『リヴィウの少女』

大原 健

この作者も毎年、肖像画を描いてこられていますが、その視点は全く異なっています。とてもソフトな画面の佇まいで、慈しむ様な眼差しは時間を越えた久遠の名画を見ている様でした。《綾田》

◆京都新聞賞 『巨木』

杉本 伊三郎

見上げれば眼前に凛々しくそびえる巨木が、画面いっぱい力強く描かれ、見る者を圧倒してきます。手前下に灌木の細い枝があることで、大木のボリュームをより強調する構成になっている。《佐渡》

◆毎日新聞社賞 『霧の朝』

土山 道夫

日の出頃の湿地の風景で茫洋とした実感がよく表現されています。しかし、よく見てみると拡散する空気感でなく一点一点集中して空気を描き込んだ気魂があります。相反する精神をこの一点に集約した怪作であり秀作です。《綾田》

◆佳作 『G I F T』

鮎川 美知子

しっかりとしたデッサン力で花々を水彩と色鉛筆で描いています。しかも抑制され、統一された色調は優雅で上品な作品になりました。《綾田》

◆佳作 『寄り沿う サザエ』

林 和子

サザエの持つ渦巻きや、とんがりの形の面白さが充分伝わってくる作品です。周囲は描かれていませんが、オールオーバー的画面的扱いが絵を大きく見せていて、作者のストレートな狙いがよく分ります。《佐渡》

◆佳作 『吹雪の下校』

富田 昌俊

雪が積もり更に降りしきる雪の中を下校していく児童の様子が愛情をもって描かれているのが素直に伝わってくる絵です。画面にデコボコをつける絵肌も効果的で、又、色彩も美しいです。《佐渡》

◆佳作 『周遊道』

笹尾 康

墨彩の美しい階調で山路を描いています。その空気感に実感があって、何の抵抗もなく自然と画面の明るい彼方に引き込まれます。《綾田》

◆佳作 『祈望』

中村 美結

階段を上がって行くと、光輝いている。若い作者のストレートなイメージが、それを見ている者にもストレートに響いて来ました。《綾田》

◆奨励賞（水口ライオンズクラブ賞） 『blue』

田淵 愛心

琵琶湖を描いたものですが、当たり前に見えてくる景色を越えて、水面の色味の変化を意識的につけたのが成功している清々しい作品です。特に画面右下に湖岸の白波を描くことで画面全体が締まり、光も感じるものとなりました。《佐渡》

平 面

会場: 碧水ホール

番号 賞	作品名	氏名	備考
	神代杉	綾田 勝義	審査員
	響	佐渡 一清	審査員
1 佳作	GIFT	鮎川 美知子	湖南市
2	高嶺と湖	久野 亘	蒲生郡 日野町
3	古物店	帷子 博子	甲賀市 甲南町
4	水生植物園	北野 善將	甲賀市 甲南町
5	逢えるかな	中井 寛一	甲賀市 甲賀町
6	ミッドナイトシップ(創造世界)	讃岐 英知	甲賀市 水口町
7	青い池	早川 文子	甲賀市 水口町
8	晩秋の朝	木田 裕計	甲賀市 水口町
9	令和7年	池村 貴宏	甲賀市 水口町
10	宝誌和尚立像 木造	森 茂樹	甲賀市 甲南町
11	恵比須瓦で餌自慢	小嶋 千都子	甲賀市 水口町
12 佳作	寄り沿う サザエ	林 和子	湖南市
13	宵山の女子会	松浦 暁子	甲賀市 甲賀町
14	朝の池	大澤 育子	甲賀市 甲賀町
15	曳山まつり	杉本 直樹	甲賀市 甲南町
16	安曇野の早春	守田 淳子	甲賀市 水口町
17	コミュニケーション	福澤 昭吉	甲賀市 水口町
18	ソラノナカ	脇本 百香	湖南市
19	積雪の郷	村田 憲司	甲賀市 水口町
20 佳作	周遊道	笹尾 康	甲賀市 水口町
21	里山の冬支度	原田 和泉	甲賀市 水口町
22	早春の陽差し	武田 修平	甲賀市 甲南町
23	公園通りを急いで	桐山 和子	甲賀市 甲南町
24	空想の中の秋の溪谷	古谷 節子	甲賀市 信楽町
25 佳作	吹雪の下校	富田 昌俊	甲賀市 甲賀町
26	秋深む鏡湖	西田 ユリ子	甲賀市 土山町
27	生命力	堤 智恵美	甲賀市 水口町
28	巨岩の迫力	坂上 秀機	甲賀市 水口町
29 毎日新聞社賞	霧の朝	土山 道夫	甲賀市 土山町
30	本丸の春	平井 誠子	甲賀市 土山町
31	歳寒の松柏	近藤 睦子	甲賀市 水口町
32	GET!	野崎 かおる	湖南市
33	神楽	飯田 誠太郎	甲賀市 甲南町
34	リパティール島の自由の女神	山本 徹	甲賀市 土山町
35	獅子舞が来たよ	宮治 喜久美	甲賀市 水口町
36	昭和の思い出	伴 孝一	甲賀市 水口町
37	朝焼けの群像	山本 美津子	甲賀市 甲賀町
38	光る君を探して	鎌田 和江	甲賀市 甲賀町
39	空への道導	山田 佳嗣	MIHO美学院中等教育学校
40	歩み	矢田 晴子	MIHO美学院中等教育学校

番号 賞	作品名	氏名		備考
41 佳作	祈望	中村 美結	MIHO美学院中等教育学校	
42	天水	中橋 佳子	MIHO美学院中等教育学校	
43	Sacred	張 煦林	MIHO美学院中等教育学校	
44 水口ライオンズクラブ賞	blue	田淵 愛心	MIHO美学院中等教育学校	
45	twilight	谷 百花	MIHO美学院中等教育学校	
46	思	鈴木 結	MIHO美学院中等教育学校	
47	夕焼け	鈴木 丸夫	MIHO美学院中等教育学校	
48	水の孤島	城野 瑞葵	MIHO美学院中等教育学校	
49	日・水・土	志村 俊祐	MIHO美学院中等教育学校	
50	綿向山に雪まとう	山本 和子	蒲生郡 日野町	
51	地蔵川	林 潤一	甲賀市 信楽町	
52 京都新聞賞	巨木	杉本 伊三郎	湖南市	
53	瓢湖の水鳥	日田内 泰子	湖南市	
54	誕生	田中 たみよ	湖南市	
55	遠望	寺本 章恵	湖南市	
56 甲賀市議会議長賞	ドローン遠望	杉本 洋二	湖南市	
57	吹禅求道(笛)	黒川 一美	甲賀市 甲南町	
58	だあいすき	岡崎 隆子	甲賀市 甲南町	
59	奥駟の道	西村 京子	甲賀市 水口町	
60	見下ろす街並み	成徳 恵美子	甲賀市 水口町	
61	笹百合	鳥本 きみえ	甲賀市 水口町	
62 甲賀市教育委員会教育長賞	駐輪場の朝	墨田 きぬ子	甲賀市 水口町	
63 甲賀市展賞	静物	太田 克美	甲賀市 水口町	
64	朝日と影	三日月 統治	甲賀市 甲賀町	
65 市制20周年記念賞	リヴィウの少女	大原 健	甲賀市 土山町	
66	孫	黒松 良子	湖南市	
	ゆらぎ	はまうらあつこ	湖南市	無鑑査
	朽ちてゆく・・・	黒川 重信	甲賀市 土山町	実行委員
	厳冬の杜	関谷 勇	甲賀市 水口町	実行委員
	美しきインベーダー	畑野 啓造	甲賀市 水口町	実行委員

工芸・立体部門 審査評

審査員 木村 隆、西郡 公、平井 恵子

【総 評】

今年も若い方のパワーを感じることで作品がありました。工芸は色々な分野があり、それぞれの作品で、技術を感じる事ができました。作品へのアイデア、発想など、これからもうまく生かしてください。来年も期待しております。 《木村》

今年は平面で展示する作品が少々少なくなり、残念ですが、美術展らしく創造ある作品を期待しております。来年はたのしい作品を作っていただけたらと思います。 《西郡》

今年度は搬入時の悪天候にも関わらず、数多くの作品をご出品いただきました。工芸には様々なジャンルがあり、楽しく制作される事が大事とは思いますが、美術展にはもっと創造性のある個性的な作品を期待しております。 《平井》

◆甲賀市展賞 『火火花瓶』 朝見 杏映

陶芸の作品ですが、大きく作られています。ヒビ割れがありますが、全体の灰釉がうまくかかっている気になりません。丸味にパワーが感じられ、良い雰囲気です。 《木村》

◆甲賀市議会議長賞 『水口細工による楕円小箱』 森井 福葉

葛のつるを加工して編みあげた水口細工の小箱です。とても繊細な手仕事の技が輝いています。 《平井》

◆甲賀市教育委員会教育長賞 『月下の海』 野口 幸子

刺し子風のプリント生地のパッチワークの上に、強弱のあるステッチラインとカラフルな波頭。大画面に力強い海流が表現されてまとまりのある作品になりました。 《平井》

◆市制 20 周年記念賞 『水辺の宝石（押し花）』 鈴木 恵子

様々な花びらや葉の押し花素材を使って水辺のカワセミの華麗な姿を表現されています。カワセミの羽根や魚の鱗の細やかな仕事がとても美しいです。 《平井》

◆朝日新聞社賞 『蒼然たる畏怖』 山本 森太郎

たいへんユニークな作品です。陶と木・わら等による手のこんだ創作性の高い作品ですが、わらがもう少し少なくても良い様に思います。来年もユニークな作品を期待しております。 《西郡》

◆産経新聞賞 『或る建物』 清水 照代

たいへん手が入った作品でいいと思いますが、柄の入れ方、作品の高さ、ウラ面の少々（柄）も考えていただければ良い作品になると思います。来年は期待しております。 《西郡》

◆佳 作 『古代魚』 コユキ

流木をうまく見立てて古代魚にしています。色も何色かあり、全体に深海魚風で雰囲気あります。キモカワイイという感じです。 《木村》

◆佳 作 『predator plant』 高木 ヒロユキ

たいへんユニークな作品ですね。来年も楽しい創作ある作品を期待しております。 《西郡》

◆佳 作 『秋分の日（昭和の家）』 古谷 節子

昭和の懐かしい家庭の風景を表現されていて、見る者を暖かな気持ちにさせてくれます。様々な細やかな仕事に感心します。 《平井》

◆奨励賞（甲賀ロータリークラブ賞） 『ブラックホール』 兜 夏輝

うまく積み上げてあります。少しアンバランスな雰囲気が良いです。内側の黒さがひきこまれるような作りもうまくしてあります。 《木村》

工芸・立体

会場: あいこうか市民ホール

番号 賞	作品名	氏名	備考
	鉄釉堆線文大鉢	木村 隆	審査員
	灰釉炭化花器	西郡 公	審査員
	蒼響	平井 恵子	審査員
1	竹灯ろう 京都夏冬	森井 久次	甲賀市 水口町
2	握り地蔵 三体	黒川 重信	甲賀市 土山町
3	野球翔年	畑野 啓造	甲賀市 水口町
4	めでたい	村山 和夫	甲賀市 甲賀町
5	酒器	笠 博晶(兜 義就)	甲賀市 信楽町
6	兄弟	木田 裕計	甲賀市 水口町
7 朝日新聞社賞	蒼然たる畏怖	山本 森太郎	栗東高等学校
8 甲賀市議会議長賞	水口細工による楕円小箱	森井 福葉	甲賀市 水口町
9	夢を抱えて	嶋本 菜穂子	甲賀市 甲賀町
10 市制20周年記念賞	水辺の宝石(押し花)	鈴木 恵子	甲賀市 水口町
11 佳作	秋分の日(昭和の家)	古谷 節子	甲賀市 信楽町
12	猫の集会	今野 裕之	甲賀市 水口町
13	和紙ちぎり絵 ネコ(ミャーオー)	石野 きよ子	甲賀市 信楽町
14	花入 うずくまる(三角座り)	杉本 栄太郎	大津市
15	和紙ちぎり絵 尾瀬ヶ原	林田 賀澄	甲賀市 信楽町
16	和紙ちぎり絵 秋桜	中村 敬子	甲賀市 信楽町
17	和紙ちぎり絵 燃えて(ハイビスカス)	奥田 永子	甲賀市 信楽町
18	和紙ちぎり絵 刻	平尾 小代子	甲賀市 信楽町
19	冒険者	高見 泰代	湖南市
20	心を覗く	坂上 秀機	甲賀市 水口町
21	平安人の装具	西田 修	甲賀市 水口町
22	釉友雲丹殻	山田 尚治	甲賀市 水口町
23	碧湖渾沌	鎌田 和容	甲賀市 甲賀町
24 産経新聞社賞	或る建物	清水 照代	湖南市
25 佳作	predator plant	高木 ヒロユキ	信楽高等学校
26 甲賀ロータリークラブ賞	ブラックホール	兜 夏輝	信楽高等学校
27 甲賀市展賞	火火花瓶	朝見 杏映	信楽高等学校
28	名古屋城つぼ	和氣 寛太郎	信楽高等学校
29	喝 喝 喝	澤井 繁治	甲賀市 甲賀町
30	五角柱花入三兄弟(三点セット)	中村 秀	甲賀市 水口町
31	大人の童話「ジョッキと豆の器(き)」	大町 佳宏	甲賀市 甲南町
32	和紙ちぎり絵 薔薇	大西 さかえ	甲賀市 信楽町
33 甲賀市教育委員会教育長賞	月下の海	野口 幸子	甲賀市 信楽町
34	瓢箪に巳一輪挿し	眞田 義昭	甲賀市 甲南町
35 佳作	古代魚	コユキ	甲賀市 水口町
36	ジンベイザメのゆめ	ゆまお	甲賀市 水口町
37	和紙ちぎり絵 森	福山 節子	甲賀市 信楽町
38	和紙ちぎり絵 眩雪	大西 千恵子	甲賀市 信楽町
	焼締め 扁壺	渡辺 耕造	甲賀市 水口町 無鑑査
	恐竜戯画	橋本 康彦	甲賀市 信楽町 実行委員

冬	望月 眞寸男	甲賀市 甲南町	実行委員(無鑑査)
壺(つかむ)	山下 竹雄	甲賀市 甲賀町	実行委員

書部門 審査評

審査員 伊藤 南邨、村崎 萬径

【総評】

作品の内容が楷書から篆書まで五書体の多岐に渡り、又、仮名もあり、変化の感じられる作品群だと感心しました。皆様の日頃の研鑽の様子が窺がえました。今後の取り組みが楽しみです。 《村崎》

- ◆甲賀市展賞 『漢詩句』 西谷 萌
墨の濃淡を生かした独特の雰囲気を出しています。最初から最後まで一貫したこれまでにない作だと思います。 《伊藤》
- ◆甲賀市議会議長賞 『漢詩句』 山崎 智美
大胆な筆致で一気呵成に書作された快作。破筆の表現が妙を得ており、作品に変化を持たせています。 《村崎》
- ◆甲賀市教育委員会教育長賞 『敲茶』 山口 晴美
視覚に迫る圧巻の作です。10文字を重厚な線質で迷いなく書いた良い作品です。 《伊藤》
- ◆市制20周年記念賞 『祝祭』 吉川 温子
大字の篆書「祝祭」が見事に表現された堂々たる作。二文字のデフォルメが巧みで紙面にうまくとけこんでいます。 《村崎》
- ◆中日新聞社賞 『紫式部 和歌三首』 荒井 恭子
流れが良く、文字の構成、かなの美しさが良く表現されている作品と思います。 《伊藤》
- ◆NHK大津放送局長賞 『詹同詩』 岩田 恵子
巧みな用筆で一貫した書き振りの見事な作。運筆のリズムが心地よく文字が流れるように調和しています。 《村崎》
- ◆佳作 『漢詩句』 林 京子
篆書を巧みな線質で縦横自在に書きあげています。余白がよく効き、品格のある作です。 《伊藤》
- ◆佳作 『漢詩句』 笹尾 康
大きな運筆で、雄大に書作されています。文字の大小、墨量の変化も見事に表現されています。 《村崎》
- ◆佳作 『大沼公園』 黒川 清祥
全紙に濃墨を使い、古典的な安心して見られる良い作品と思います。 《伊藤》
- ◆佳作 『早春』 山下 純祥
半切に三行、少々弱さがありますが、文字の形よく日下部鳴鶴を思わせる、丁寧な美しい作と思います。 《伊藤》
- ◆佳作 『漢詩句』 奥嶋 椿山
半切二行に漢詩句を朗々と書き上げています。終始一貫した筆致は安定しており、抑揚も見事です。 《村崎》
- ◆奨励賞（水口ライオンズクラブ賞） 『漢詩句』 名坂 愛結
素直な用筆で丁寧に書作されています。滑らかな線質を大切に、更に研鑽してください。今後が楽しみです。 《村崎》

書

会場: あいこうか市民ホール

番号 賞	作品名	氏名	備考
	楊一清句	伊藤 南邨	審査員
	川端茅舎の句	村崎 萬径	審査員
1	春前柳葉銜春翠。雪裏梅花帶雪妍。	大森 千幸	甲賀市 土山町
2	「南無阿彌陀佛」	小倉 愛羽	甲賀市 土山町
3	「古今集」より藤原清輔朝臣 百人一首84番	南 歩果	甲賀市 土山町
4	「古今集」より春下・紀友則 百人一首33番	南 朱蘭	甲賀市 土山町
5	雑詩	関 純一	湖南市
6 NHK大津放送局長賞	詹同詩	岩田 恵子	甲賀市 甲南町
7	王維詩 従軍行	徳野 宣子	甲賀市 水口町
8 中日新聞社賞	紫式部 和歌三首	荒井 恭子	甲賀市 甲南町
9 佳作	漢詩句	笹尾 康	甲賀市 水口町
10 甲賀市展賞	漢詩句	西谷 萌	甲賀市 甲南町
11	漢詩句	島田 千佳	甲賀市 水口町
12 佳作	漢詩句	林 京子	甲賀市 水口町
13	漢詩句	望月 婦美子	甲賀市 水口町
14	漢詩句	千田 美子	甲賀市 水口町
15 甲賀市議会議長賞	漢詩句	山崎 智美	甲賀市 水口町
16 水口ライオンズクラブ賞	漢詩句	名坂 愛結	水口高等学校
17	漢詩句	藤澤 月羊	大津市
18	漢詩句	芥川 朋子	甲賀市 水口町
19	漢詩句	有田 夏音	草津市
20	漢詩句	市岡 恵子	甲賀市 水口町
21	漢詩句	井村 美保子	甲賀市 甲南町
22 甲賀市教育委員会教育長賞	敲茶	山口 晴美	甲賀市 甲南町
23	山林の気	田中 千秋	甲賀市 水口町
24	無心	池ノ内 育子	甲賀市 水口町
25 市制20周年記念賞	祝祭	吉川 温子	甲賀市 甲賀町
26	楽悟静	田口 真璃子	湖南市
27	花無心招蝶 蝶無心尋花	三日月 彩香	甲賀市 土山町
28	「春暁」孟浩然	小倉 朋寿	甲賀市 土山町
29	古今和歌集 賀歌352	上田 千寿	甲賀市 土山町
30	所見	柳 愛紅	甲賀市 水口町
31	戲贈米元章	芥川 憲祥	甲賀市 水口町
32	遺愛寺	平本 祥樂	甲賀市 水口町
33	千里行始足下	川合 川祥	甲賀市 水口町
34	午枕	墨田 加祥	甲賀市 水口町
35	山家	中村 安規子	甲賀市 水口町
36	良寛の歌	木田 千柳	甲賀市 水口町
37 佳作	早春	山下 純祥	湖南市
38 佳作	大沼公園	黒川 清祥	甲賀市 水口町
39	若山牧水の歌	松瀬 紅萌	甲賀市 水口町
40	漢太山神人鏡銘	廣澤 蒼月	甲賀市 水口町

番号 賞	作品名	氏名	備考
41	元日観朝	山添 信石	甲賀市 信楽町
42	紫式部の歌	浦田 蒼園	甲賀市 水口町
43	堅田落雁	種村 桃園	甲賀市 水口町
44 佳作	漢詩句	奥嶋 椿山	甲賀市 甲賀町
45	蘭亭序	山本 篤之	甲賀市 甲賀町
	在日新	臼田 雅湖	甲賀市 甲南町 無鑑査
	萬歳	大野 秀子	甲賀市 水口町 無鑑査
	蘇軾詩一節	松永 大樹	伊賀市 無鑑査
	漢詩句	橘 嘉代子	甲賀市 水口町 実行委員(無鑑査)
	乙巳の春	田中 祥堂	甲賀市 水口町 実行委員
	玉雪開花	村尾 弘美	甲賀市 水口町 実行委員
	大窪行詩	山崎 加奈	甲賀市 水口町 実行委員

写真部門 審査評

審査員 木村 充宏、橋本 健次

【総 評】

第20回という節目の年に楽しく作品を見せていただきました。入賞された作品はいずれも素晴らしい瞬間を捉えられていました。甲賀の皆さんの写真への関心度がうかがえました。仕上げを含め、よりレベルアップされた作品に出会えるのを次回楽しみにしたいと思います。 《木村》

- ◆甲賀市展賞 『厳肅な朝』 服部 眞美子
白い小袖に緋の袴、日本の伝統色です。2人の巫女が何処かに向かっています。神に関する儀式の始まりか背景が黒く巫女の姿が浮かび上がりました。まさに神の国を垣間見た感じです。 《橋本》
- ◆甲賀市議会議長賞 『道中お気をつけて』 増山 幸子
ワンちゃんの表情や服装、行列の方々の髪型や被写体の視線など構図・タイミングが揃いおもしろい作品に仕上がったと思います。 《木村》
- ◆甲賀市教育委員会教育長賞 『無病息災』 初田 嘉次
絶妙なタイミングで火振りを捉えられています。「撮れた！」と思われた1枚ではないでしょうか。構図も見事に収まっています。 《木村》
- ◆市制20周年記念賞 『伊根の舟屋』 中森 敏樹
住民は主に向かいの主屋に住んでおられます。桜がライトアップされたので舟屋に集まり宴が始まり灯りが入ったのだと思います。桜の色が少しオーバーですがいい時間帯に写されました。 《橋本》
- ◆読売新聞社賞 『通り路』 小谷 博司
天井、どこかからの映り込みかと思いましたが祭りの絵か写真のようです。1人の単純な人物のシルエットにより静と動を感じ、どこかの国の天井画を思い出しました。 《橋本》
- ◆びわ湖放送株式会社賞 『祭りの日』 大谷 孝
2階で観覧されている方々の会話が聞こえてくる感じと1階で佇まれている方の対比が良かったと思います。 《木村》
- ◆佳 作 『悠久の丘』 成岡 幸和
銀色に輝く海 2人のシルエットが画面を引き締めました。一瞬この女性何処かに向かって行脚するような画面の多くを占める黒色が裏日本を感じ不思議な写真に仕上がりました。 《橋本》
- ◆佳 作 『色がある村』 小森 光司
私の家の近くにもよく似たところがあります。特に左側の扉のような物が面白いですね。軽トラックでも入っているのかも。さりげない片隅の光景が写りました。 《橋本》
- ◆佳 作 『夜明けを待つ』 木村 実
シルエットで表現され、青と黒の世界での空気感が夜明けの感じをよく表現できていると思います。 《木村》
- ◆佳 作 『慈愛』 前野 美恵子
エサを持ってくる親に対して子供たちが一斉に口を開いている様子がよく撮れていると思います。 《木村》
- ◆佳 作 『美麗』 山本 靖幸
色彩鮮やかな空間を下から狙うことによりよって幻想的な作品に仕上がったと思います。 《木村》
- ◆佳 作 『早春』 今村 寛子
日本を代表する富士山を背景に自転車に乗った人が土手を走っています。のどかな時間です。うらやましいですね、やはり富士山は青空もよく似合います。 《橋本》
- ◆佳 作 『夢の中へ』 山田 幸子
題名がいいです。まさに女の子が素晴らしい夢の中へ行くようで、真っ白なトンネルの中を歩き、微笑み楽しい時間を過ごしています。いい思い出になるでしょう。 《橋本》
- ◆奨励賞 ((公社)水口青年会議所賞) 『初日の出』 福泉 玲奈
逆光を上手く捉えられており、初日の出のすがすがしさが充分表現できていると思います。 《木村》

写真

会場: 碧水ホール

番号 賞	作品名		
	差し上げ	木村 充宏	審査員
	子抱富士も笠雲 山梨県精進湖	橋本 健次	審査員
1	ミステリアス	森岡 治夫	湖南市
2	青空へ	藤沢 克己	甲賀市 甲賀町
3	ひなたぼっこ	藤沢 克己	甲賀市 甲賀町
4	下り立つ妖精	小森 光司	甲賀市 水口町
5 佳作	色がある村	小森 光司	甲賀市 水口町
6	飛沫	安井 正宜	甲賀市 土山町
7	気分爽快!	藤橋 勝治	甲賀市 甲南町
8	湖畔のベンチ	坂本 さち子	甲賀市 甲賀町
9	怪獣	松尾 恵	水口東高等学校
10	夏	加藤 さら	水口東高等学校
11	夕陽	谷 愛梨	水口東高等学校
12	街を守る	坂上 ミユキ	甲賀市 水口町
13	穂波	坂上 ミユキ	甲賀市 水口町
14	休憩所	小谷 博司	甲賀市 甲南町
15 読売新聞社賞	通り路	小谷 博司	甲賀市 甲南町
16	狙う	今村 真治	甲賀市 水口町
17 佳作	早春	今村 寛子	甲賀市 水口町
18	疾走	中嶋 秀子	甲賀市 水口町
19	マイカーキャンパス	中嶋 秀子	甲賀市 水口町
20	天空へ	明石 金吾	甲賀市 甲南町
21	てっぺんとつたる	明石 金吾	甲賀市 甲南町
22 佳作	夜明けを待つ	木村 実	甲賀市 甲南町
23	階段と猫	宮杉 創志	水口高等学校
24	アーサイコー	久村 蘭花	水口高等学校
25	思い出の館	西川 空良	水口高等学校
26	黄昏時の君	川西 志歩	水口高等学校
27	粉砂糖	浦滝 愛心	水口高等学校
28	曙光	大塚 凜奈	水口高等学校
29	風に託す願い	山北 颯希	水口高等学校
30	海と館様	梶田 桃花	水口高等学校
31 (公社)水口青年会議所賞	初日の出	福泉 玲奈	水口高等学校
32	正月事始め	船岡 初妃	水口高等学校
33	笑顔	山田 悠雅	水口高等学校
34	秋の新池	谷 結菜	水口高等学校
35	古都に浸る	木村 喜美子	甲賀市 甲南町
36	烈	佐竹 馨	湖南市
37	夢色おいかけて	今元 久美子	甲賀市 水口町
38	春爛漫	今元 久美子	甲賀市 水口町
39	豊穰の(女神)湖 微笑む	福井 富久	甲賀市 甲賀町
40	錦秋の谷 燃ゆる。	福井 富久	甲賀市 甲賀町

番号	賞	作品名	作者	所在地	備考
41	びわ湖放送株式会社賞	祭りの日	大谷 孝	甲賀市 信楽町	
42		不思議な場所	大谷 孝	甲賀市 信楽町	
43		恵みの里	前野 美恵子	甲賀市 土山町	
44	佳作	慈愛	前野 美恵子	甲賀市 土山町	
45	佳作	夢の中へ	山田 幸子	湖南市	
46		落日	成岡 幸和	甲賀市 土山町	
47	佳作	悠久の丘	成岡 幸和	甲賀市 土山町	
48		庄川の桜	土堀 一三	甲賀市 甲南町	
49		湖島のくらし	中森 ますみ	甲賀市 水口町	
50		また明日!	中森 ますみ	甲賀市 水口町	
51		おねだり	野口 泰子	甲賀市 甲賀町	
52		奥山	野口 泰子	甲賀市 甲賀町	
53		冬景色	曾我 一彦	甲賀市 水口町	
54		吠える	山本 靖幸	甲賀市 信楽町	
55	佳作	美麗	山本 靖幸	甲賀市 信楽町	
56	市制20周年記念賞	伊根の舟屋	中森 敏樹	甲賀市 信楽町	
57		桜・Train	西川 英作	甲賀市 甲賀町	
58		晩秋惜しむ	初田 嘉次	甲賀市 水口町	
59	甲賀市教育委員会教育長賞	無病息災	初田 嘉次	甲賀市 水口町	
60		雅(みやび)	成徳 恵美子	甲賀市 水口町	
61		癒やし	成徳 恵美子	甲賀市 水口町	
62		飛沫の造形	服部 眞美子	甲賀市 甲南町	
63	甲賀市展賞	厳肅な朝	服部 眞美子	甲賀市 甲南町	
64		カフカユメノモリ	植田 孝志	甲賀市 水口町	
65		春を呼ぶ	清水 靖信	甲賀市 甲賀町	
66		朝日射す	西出 稔	湖南市	
67		ひそむ犬(ポメラニアン)	酒井 忠市	甲賀市 水口町	
68		刻	田中 和代	湖南市	
69		飛昇	田中 和代	湖南市	
70		水郷の春	野崎 洋子	甲賀市 水口町	
71		残照	増山 幸子	甲賀市 土山町	
72	甲賀市議会議長賞	道中お気をつけて	増山 幸子	甲賀市 土山町	
		夕刻のローカルホーム	奥村 和弘	甲賀市 甲賀町	実行委員(無鑑査)
		バブル	平田 慶治郎	甲賀市 水口町	実行委員
		雨情	前出 正昭	甲賀市 甲賀町	実行委員

いこか 文化交流展示〈特別展示〉

広域連携による～いが・こうか・かめやま連携プロジェクト～の取り組みとして、文化関係では、市民の交流や文化芸術の交流を図るため、市美術展にそれぞれの市の最高賞を受賞した作品の展示を行っています。この相互展示を通し、更なる文化芸術意識の向上、文化芸術に触れる機会の増加につなげます。

今回は、昨年度(令和5年度)の第19回市展「いが」、第19回亀山市美術展、第19回甲賀市美術展覧会の最優秀作品が巡回展示されています。

このうち、甲賀市美術展覧会では伊賀市と亀山市の作品を展示します。

また昨年度の甲賀市展賞の4点は、伊賀市と亀山市の美術展にて展示されます。ぜひ観覧にお出かけください。

◆ 巡回する作品 ◆

	部門	作品名	氏名
第19回 甲賀市展賞	平面部門	生きねば(知覧より)	土山 道夫
	工芸・立体部門	家族時計	朝見 杏映
	書部門	漢詩	林 京子
	写真部門	パリで花開け	小森 光司
第19回 市展「いが」賞	絵画部門	崩れる街並みー暮らす命	森川 隆夫
	彫塑工芸部門	羽ばたき	森内 隆
	写真部門	卒業	小西 由莉
第19回 亀山市長賞	絵画部門	ゆくえ知れずの鳥たち	近澤 さとみ
	書部門	王勃詩	阿久津 研道
	写真部門	武田農場	豊田 康文

伊賀市と亀山市の展覧会情報

第20回市展「いが」

- 会期
令和7年3月19日(水)～23日(日)
- 会場
伊賀市文化会館
伊賀市西明寺3240番地の2
電話 0595-24-7015

第20回亀山市美術展

- 会期
令和7年3月10日(月)～16日(日)
- 会場
亀山市文化会館
中央コミュニティセンター
亀山市東御幸町63番地
電話 0595-82-7111

甲賀市美術展覧会実行委員会

〒528-0005 甲賀市水口町水口 5633 番地

甲賀市教育委員会事務局 社会教育スポーツ課文化係

(あいこうか市民ホール内)

TEL:0748-62-2626 FAX:0748-62-2625

E-mail: aikoka-hall@city.koka.lg.jp